

自殺者の状況

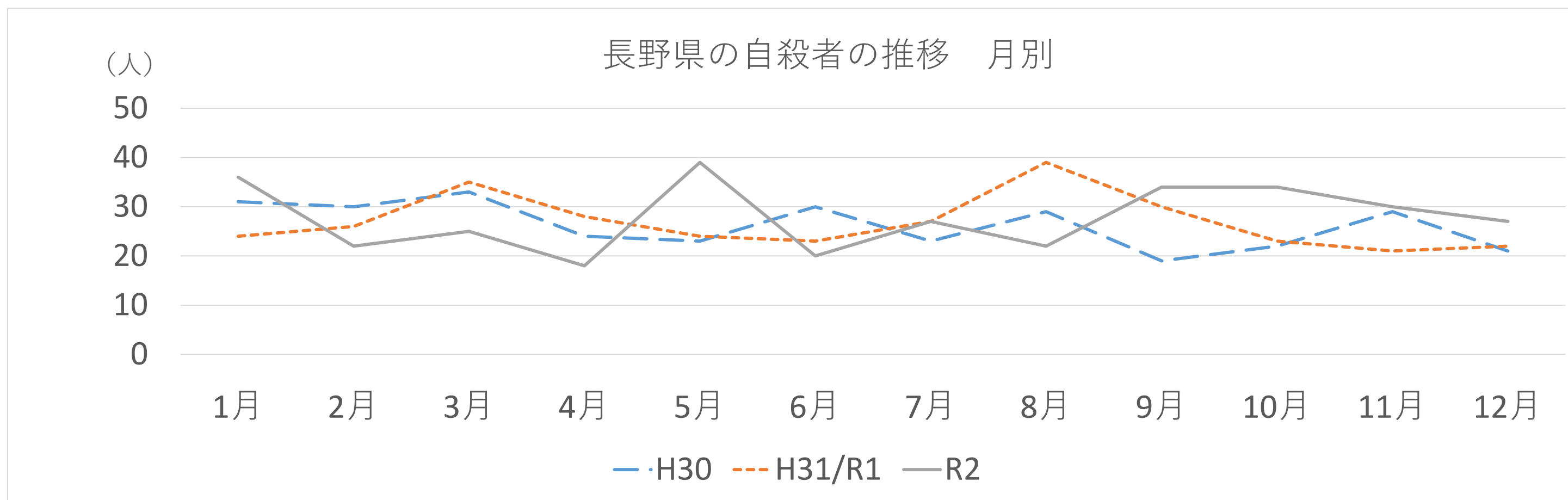
全国の自殺者数は平成 10 年から3万人を超える状況が続いていました。平成 24 年以降には2万人台に減少していますが、まだ多い状況です。

長野県内では令和2年の自殺者数は 334 人となり、平成 28 年以降は 400 人を下回る数値で推移しています。

(厚生労働省「自殺の統計:地域における自殺の基礎資料」の「自殺日・住居地」より。以下のグラフについても同データを用いて分析しています。)

月別の状況

令和2年の自殺者数は 5 月の 39 人が最も多く、4 月の 18 人が最も少なくなっています。



自殺者の性別・年齢階級別の状況

過去2年間における年代別の推移をさらに男女に分けると、男性で増加したのは20代未満、30代、80代以上です。女性で増加したのは、20代、40代、60代、80代以上となっています。

